４１３０１－ＺＮ６００
ＬＳＤ

取付・取扱説明書

この度は、８６用ＬＳＤをお買い上げ頂きありがとうございます、開封時に必ず構成部品があることをご確認下さい。
本書には上記品の取付要領と取扱について記載してあります。取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を実施して下さい。
なお本書は必ずお客様にお渡し下さい。この取扱説明書は本製品を使用している間は大切に保管して下さい。車両を譲渡・売却する際は必ず本説明書もお渡し下さい。品質には万全を期しておりますが、お客様、又は第三者が誤った使用方法や取扱いによって受けられた損害については、一切の責任を負う事が出来ませんので、予めご了承下さい。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行なって下さい。
登録前に取付けを行なった場合は、車両持込の新規検査が必要となります。

■ 品番・適合

品　番	適　合　車　種	型　式	年　式	備　考
４１３０１－ＺＮ６００	８６	ＺＮ６	’１２．０４ ～	

■ 構成部品

	部　品　名	品　番	数 量	備　考
①	ディファレンシャルケースＳＵＢ－ＡＳＳＹ	４１３０１－ＺＮ６００	１	
②	取付・取扱説明書		１	

■ 取付上の注意

⚠警告（１）本商品の加工、改造は絶対にしないで下さい。破損や事故の原因になります。
⚠警告（２）本商品を適合車種以外の車両へ使用することは出来ません。故障、不具合の原因になります。
⚠警告（３）ＬＳＤの交換作業は、必ず設備と技術の整ったトヨタ販売店や修理工場で実施して下さい。
交換作業の不備により発生した不具合に尽いては保証の対象外となります。
⚠注意（１）交換の際は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行って下さい。（作業は純正Ｄ／Ｆ ＳＵＢ－ＡＳＳＹとの交換作業になります）
⚠注意（２）取付けの為、一時的に外す純正部品は傷を付けぬよう大切に保管して下さい。又、再使用部品（ボルト・ナット・ベアリング等）に疲労・消耗・傷等がある場合は必ず新品に交換して下さい。
⚠注意（３）組付時、リングギア背面とデフＳＵＢ－ＡＳＳＹの合わせ面、リングギアボルトやネジ穴を完全に脱脂し、ネジロック剤を塗布して組付けて下さい。
＊組付の際、標準のリングギヤボルト用ロックプレートは使用しません。

■ 取扱上の注意（ご使用になるお客様へ）

⚠警告（１）機械式ＬＳＤ装着車は非装着車及びトルセンＬＳＤ等に比べて走行特性が大きく異なります。
車両に慣れるまでは急激な操作は避け、ＬＳＤの充分な馴らし運転及び、お客様自身の慣熟走行を行なって下さい。
（中低速にて小さな回転半径を描きながらの慣らし、又は通常走行にて５００Ｋm程度）
装着直後の急激な操作はＬＳＤの破損、異音の発生、事故の原因ともなりますのでお止め下さい。
⚠警告（２）走行中に不具合（異音、振動等）が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、取付けを実施した販売店又は修理工場に連絡を取り、点検を行なって下さい。そのまま走行を続けますと破損や事故の原因となる場合があります。
⚠注意（１）ＬＳＤ装着車は構造上、チャタリング音（パキパキ音）が発生しますが、異常ではありません。
⚠注意（２）ＬＳＤは構造上、使用状況に応じたオイル交換のメンテナンスが必要になります。
これらを怠りますと破損や性能低下の原因となります。又、メンテナンスについては取付を実施した販売店又は修理工場で行なって下さい。

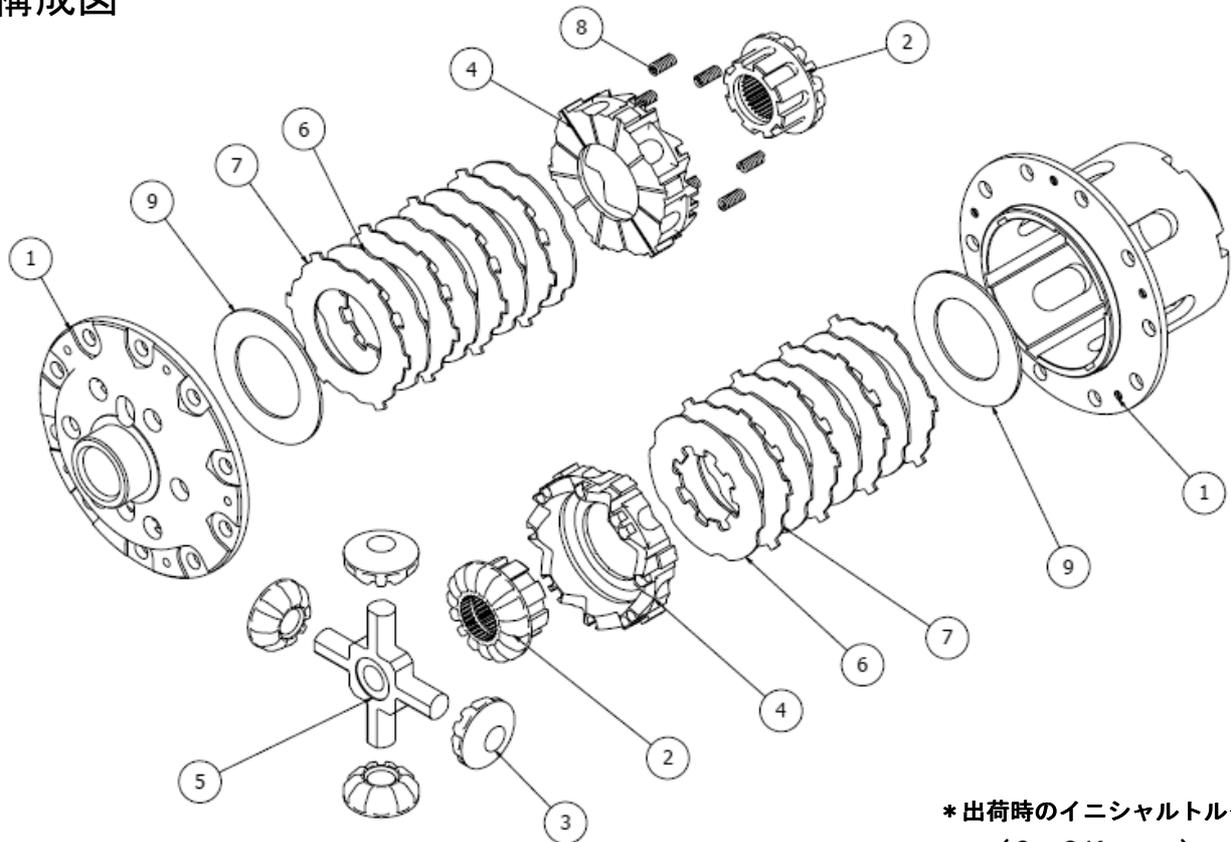
Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL(045)540-2121 FAX(045)540-2122

■ オイル交換目安

・1回目 馴らし500Km走行後　・2回目 通常走行500Km走行後　・3回目以降は5000Km走行毎に交換（サーキット走行の際は走行の前後に随時交換）

■ 推奨オイル

TRD LSDオイルFR GL5　85W−140　品番（A0420−A0001）

構成図

D／F構成品

	部　品　名	部品コード	数　量	備　考
1	デフケース		1	
2	サイドギヤ		2	左右共通
3	ピニオンギヤ		4	
4	プレッシャーリング		各1	左 右
5	クロスシャフト		1	
6	フリクションディスク		8	内平
7	フリクションプレート		8	外平
8	コイルスプリング		6	
9	スペーサープレート		2	

Racing Development TRD
トヨタ テクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045)540-2121 FAX (045)540-2122

１．オーバーホール時の注意事項

⚠警告 オーバーホール後は、リングギヤをリングギヤボルトで自動車メーカー指定の締付トルクで締付けた後、必ずイニシャルトルクを測定し、本ＬＳＤ規定のイニシャルトルク範囲にあることを確認して下さい。イニシャルトルクが正常で無い場合、再度ＬＳＤの分解・調整を実施して下さい。正常で無いままで車両に装着しますと、パーツの破損、作動不良の原因になります。

＊イニシャルトルク＝ＬＳＤが作動していない時に、コイルスプリングによって常に作動を制限する力。

⚠警告 ＬＳＤ分解時、必ずサイドギヤの左右を確認して下さい。組付時にはサイドギヤの左右が分解前と同じになるように組付けて下さい。サイドギヤを左右間違えますと装着不良・作動不良・オイル漏れなどの原因となります。

⚠注意 イニシャルトルクの調整は、フリクションディスク、フリクションプレートの組換えにより行えます。フリクションディスク、フリクションプレートの交換は任意に行って下さい。リペアキットを使用する場合に、キットにある全ての部品を交換、使用する必要はありません。

⚠注意 作業時に下記を厳守して下さい。正常でない場合、デフロック、パーツ破損、作動不良、装着不良の原因になります。

＊デフケース内に入れるフリクションディスク、フリクションプレートのトータル枚数は変更しない事。
＊フリクションディスク、フリクションプレートは指定された順番で配列し、デフケース内に組込む事。
＊スペーサープレートは出荷時と同様にデフケース内の両端に入れる事。
＊サイドギヤの左右は出荷時と同様とし、変更しないで下さい。
＊デフケースの蓋を取付ける際、スペーサープレートがデフケース内にある段差に収まっている事を確認。
＊フリクションディスク・フリクションプレート・スペーサープレートの磨耗で交換する場合、当社の指定品以外は使用しないで下さい。
＊オーバーホール時、クラッチ板以外の磨耗、損傷等の点検を行って下さい。メンテナンスパーツの販売等でご不明な点がございましたら、弊社、需給管理Ｇまでお問合わせ下さい。

Racing Development TRD トヨタテクノクラフト株式会社
〒222-0002 横浜市港北区師岡町800 TEL (045)540-2121 FAX (045)540-2122